

地域運営組織（RMO）だより

第7号 2024.4月発行

埴生地域RMOのスタート時期が決定しました！

令和6年度4月からスタートすることを目標に準備を進めてきましたが、諸々の事情により…“令和6年10月”市内全地域(11地域)が一斉にスタートすることになりました。

新たな制度の取り組みであり、準備・検討もまだ十分とは言えませんが、残り6ヶ月間でしっかりと準備を整え、10月には華々しいスタートがきれよう、みなさんと一緒に進めていきたいと思えます。

検討会ではこんなことやっています

説明会やワークショップ、アンケート等において、みなさんから多くのご意見やニーズを聞かせていただきました。

そのなかで、早期の対応が求められることや、今からでも取り掛かることができることについては、既に検討・協議をすすめている案件もあります。

- ・ 県立高校のヘルメット義務化に伴う埴生駅駐輪場や周辺環境の整備
- ・ 地域の魅力創出を促す取り組み
- ・ 中学校部活動の地域移行についての取り組み など



▽△ほかの地域では… △▽

廃校の利活用

全国各地で廃校した学校校舎を利用した取り組みが行われています。地域の交流スペースや学びの施設、宿泊・飲食施設や道の駅、キノコ工場や化粧品工場などなど…様々な用途で地域活性化の拠点となっています。そのすべてがRMOでの取り組みではなく、新たに法人を立ち上げて経営しているケースや民間企業を誘致したケースなど、地域風土や実情にあった運営方法を選択されています。

我が地域にある旧津布田小学校校舎、埴生小学校跡地についても、今後RMOにおいて利活用方法を検討・協議を進めていくように考えています。

みなさんのご意見や想いも是非お聞かせください！

文部科学省
廃校活用事例集



Instagramで
情報共有します。
登録をお願いします。

今年度も“地域づくり支援員”としてRMOに関する業務に関わることになりました。週3回程度地域交流センターに出勤しています。引き続きよろしくお願ひいたします。

埴生地域交流センター 地域づくり支援員 久保田 宏司

TEL : 0836-76-0066 Mail : habu-center@city.sanyo-onoda.lg.jp